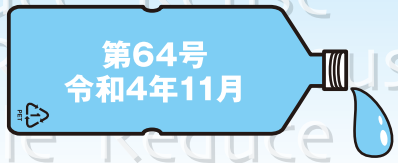




# ごみダイエット



江戸川区ごみ減量・リサイクル推進キャラクター「くるん」

編集・発行／江戸川区 環境部 清掃課 [https://www.city.edogawa.tokyo.jp/kurashi/gomi\\_recycle/fukyu/news/index.html](https://www.city.edogawa.tokyo.jp/kurashi/gomi_recycle/fukyu/news/index.html)  
〒132-8501 東京都江戸川区中央1-4-1 ☎03(5662)1689(直通) / FAX 03(5678)6741

# PET BOTTLE

ペットボトルでごみダイエット!

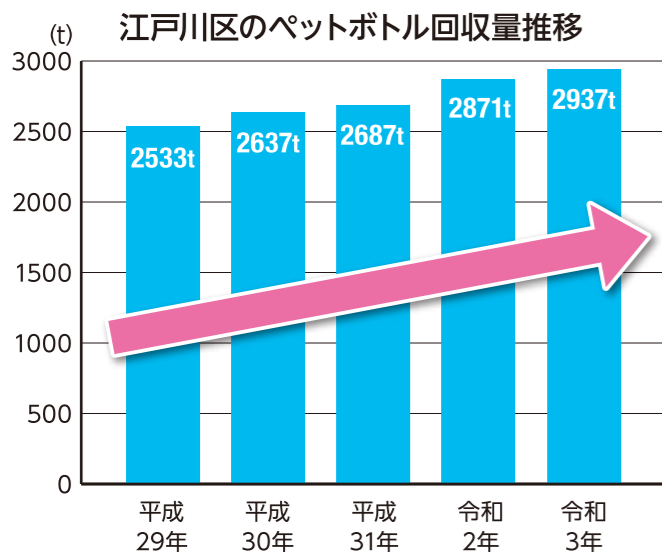
# DE GOMI DIET



ペットボトルを  
正しく出すことで  
ごみを減らしていこう!



# ペットボトルは大切な資源です!

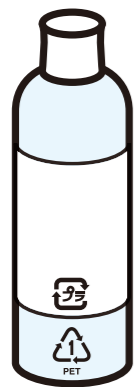


江戸川区のペットボトルの回収量は年々増えているんだよ。それだけリサイクルの意識が高まっているんだね。でも、せっかくリサイクルできるペットボトルも出し方や状態によってはリサイクルが難しく、燃やすごみとして処理することになっているみたい…。あらためてペットボトルの正しい出し方とリサイクルの流れを学んでみよう!



## ペットボトルの出し方

① 飲み残しがないように、水で洗う。

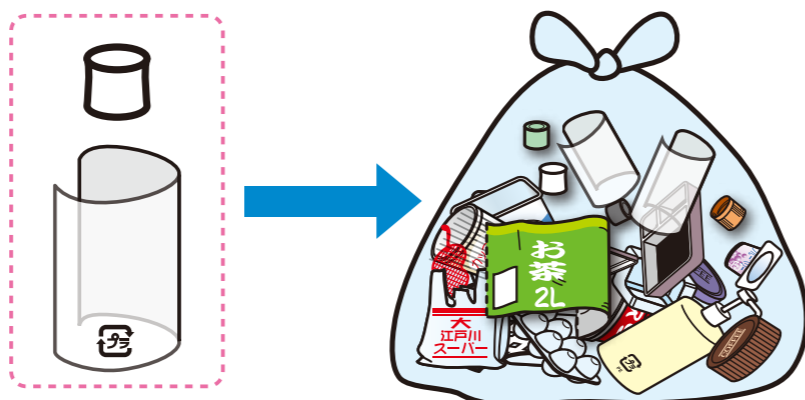


キャップ  
をはずす

ラベル  
をはずす

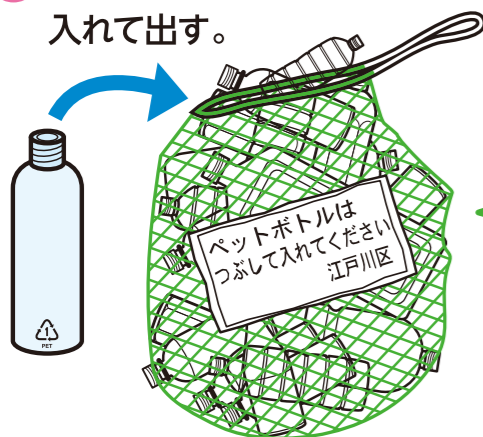
ペットボトル本体

② キャップとラベルを外して、容器包装プラスチックとしてまとめて出す。



※キャップだけ別にして出す必要はありません。

③ 緑色のペットボトル用ネット袋に入れて出す。



夏場だとペットボトルの量がどうしても増えて、ネットから溢れちゃうんだよね。

そういう時は、ペットボトルをつぶすとかさばらなくなるよ!



※自動販売機で購入したペットボトルは自動販売機専用空容器リサイクルboxにお出しく下さい。boxにはペットボトル以外のものを入れないよう、リサイクルにご協力をお願いします。

## ペットボトルのリサイクルの流れ

回収された  
ペットボトル

運びやすいように  
圧力をかけてつぶす

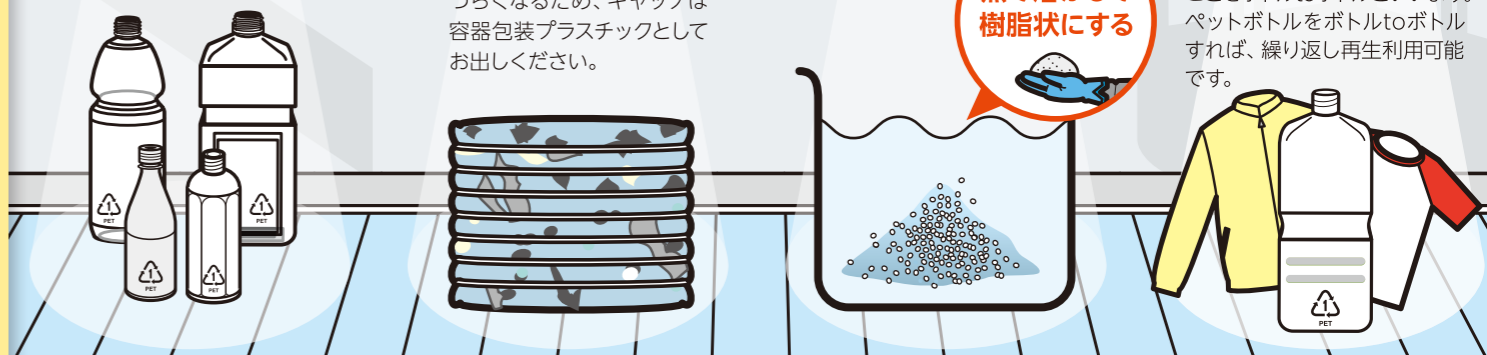
ごみをとって  
細かくだし  
洗浄する

リサイクル製品

ペットボトルをリサイクルすると様々な製品に生まれ変わりますが、特にペットボトルからペットボトルへリサイクルすることをボトルtoボトルといいます。ペットボトルをボトルtoボトルすれば、繰り返し再生利用可能です。

※圧力をかけるさいにキャップが混ざっていると、まとまりづらくなるため、キャップは容器包装プラスチックとしてお出しく下さい。

洗浄後  
熱で溶かして  
樹脂状にする



## × リサイクルが難しいペットボトルは? ×

生ごみ・飲み残しが  
付着しているもの

洗剤・オイルが  
付着しているもの

たばこの吸い殻が  
入れられているもの



生ごみや飲み残し、たばこの吸い殻が付いているペットボトルは、資源にするのが難しいんだよ。本来資源になるものが、出し方次第で燃やすごみとして処理するしかないのは悲しいよね…。正しく出すことで、リサイクルにつなげ、ごみを減量していくことが大切だよ!



# 江戸川区食品ロス削減マッチングサービス 「タベくるん」を開始します!



食品ロスをなくそう!

# タベくるん

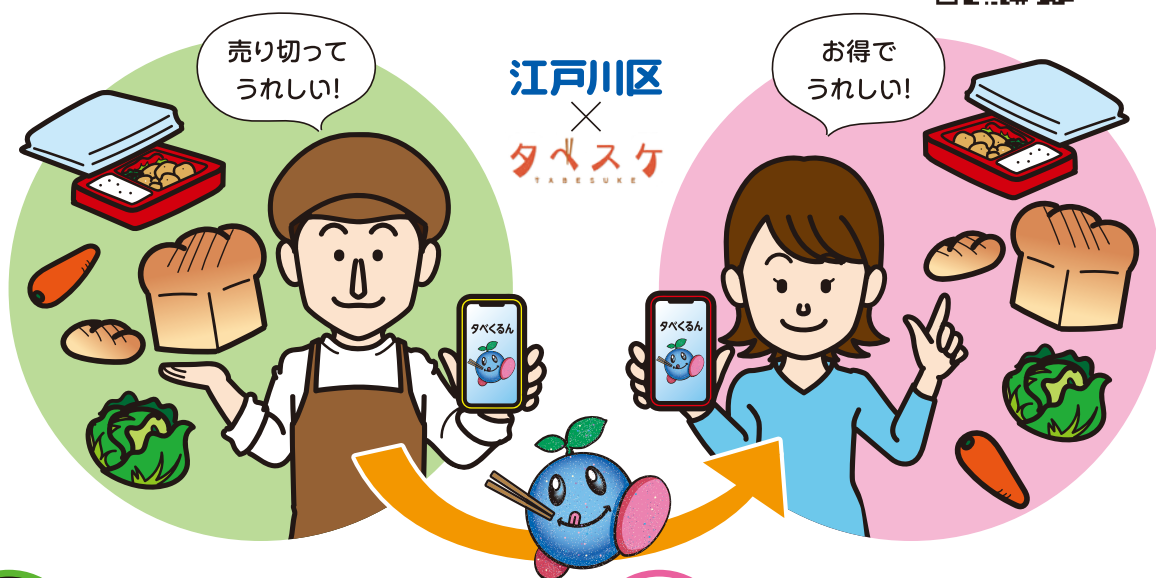
Tabekurun

2022年  
**12/1**  
サービス利用  
スタート

お店の登録は  
**10/1**  
から

「タベくるん」は、江戸川区内の飲食店や小売店と区民を結びつけ、食品ロスになりそうな料理や食材を、手軽にお得に購入してもらう、フードシェアリングサービスです。マッチングサービス「タベスケ」と提携して、12月1日からサービス利用をスタートします。みなさまも利用してみませんか?

こちらから登録・ご利用ください ▶



## お店のメリット

- 江戸川区が運営しているので安心!
- 食品ロスを削減しながら売上アップ
- お店のPRやイメージアップにつながる
- 登録料は年間 1000 円のみ



## 利用者のメリット

- お得に食品を購入できる
- 食品ロスの削減に貢献できる
- SDGsの行動に参加できる
- サービス利用料は無料(食品の代金は除く)

ご意見・ご感想をお寄せください。



江戸川区 環境部 清掃課 ごみ減量係  
〒132-8501 江戸川区中央1-4-1  
電話 03-5662-1689  
FAX 03-5678-6741



バック  
ナンバーは  
こちら

**R270**

この広報誌は、古紙配合率70%の再生紙を使用しています。

